

# 井戸端 市民通信

月刊

読者のみなさんのページです。  
21ページに掲載している広報ク  
イズの答えと一緒に、気ままなひ  
とこと、ちょっと言いたいひとこ  
とを、お待ちしております。

## 読者の伝言板

● 今年は雪が多くアパートの  
駐車場で(車が)埋もれて動け  
なくなりました。業者さんも  
入れない狭い場所ですが、近  
所のみなさんが続々と出てき  
て助けてくれました。横森一  
丁目のみなさん、本当にあり  
がとうございました

(ジヤム子さん 32歳・横森)

● 神奈川県に住む2歳と3歳  
の孫が初めて雪の秋田に来ま  
した。オーパスでのそり遊び  
と木こりの宿での温泉を満  
喫！大はしゃぎで「次の冬も  
必ず」と約束して帰りました  
が、ジイジとバアバはぐった  
り。ちよつと気の抜けた、心  
地よい疲れです(キユーちゃん  
のバアバさん 65歳・広画)

● 2歳を過ぎた娘のドッキリ  
発言に毎日驚かされます。県  
外にいるじいじやばあに会  
ったときに変なことを言わな  
いかヒヤヒヤです

(ライちゃん 32歳・桜台)

● インフルエンザが流行して  
いるため、娘をあまり外で遊  
ばせてあげられないのが残念  
です。外に出られないために  
遊び足りないのか夜もなかな

か寝ないので、ママとパパは  
一苦労です(ひなの papa  
さん 21歳・新屋)

● 今年1歳になった孫娘のた  
めにおひな様を夫と買いに行  
きました。私の娘にもこんな  
気持ちで両親がおひな様を届  
けてくれたんだと思うと親の  
ありがたさが分かりました。  
すくすくと元気に健やかに育  
つてほしいものです(かつち  
やんママさん 47歳・泉)

● (NHKの連続)テレビ小説  
「カーネーション」で昭和中期  
の風習・風俗、特にファッ  
ションの移り変わりを見て当  
時を思い出し、とても懐かし  
いです。ミニスカートがはや  
りだし、はきたいけれど恥ず  
かしいとちゅうちょしていた  
ことをつい昨日のことのよう  
に思い出しています

(波多野連さん 86歳・中通)

● 広報あきた1月20日号の裏  
表紙「緑のカーテン写真コン  
テスト」の最優秀賞は素晴らしい  
と思います。以前さい  
たま市で、大きなビルの片面  
がゴーヤで見事なカーテンを  
作っているのを見ました。秋

## 地域の話 おしえて!!

### 雄和市民協議会が広報紙を発行 雄和の旬な話題をお届け！

雄和地域にある13団体で構成する雄和市民協議会では、昨年9月から“雄和市民協議会だより”を発行し、雄和地域全戸へ配布しています。住民が集まり互いに触れ合う地域にしたいという願いから、地元の人の話題やイベント告知を中心にお知らせしています。昨年11月にはホームページを開設して協議会だよりをダウンロードできるようにするなど、インターネット時代への対応もばっちり。会長の金清一郎さんをはじめスタッフのみなさんは「閉じこもりがちな高齢者も外出したくなるような話題を多く届けたい」と、燃えています。雄和のみなさん、ホットな情報満載の協議会だよりをお見逃しなく！



ホームページからダウンロード  
してご覧いただけます。http://  
www1.ocn.ne.jp/~yuuvic/



金会長(右から2人目)と編集スタッフのみなさん。「読みやすさを第一に作っています！」



# おしゃべりかわらばん



「What fruit do you like?(どんな果物が好きですか?)」「I like orange(オレンジが好きです)」…河辺市民サービスセンターで小学生たちが英会話に挑戦しました(2月25日)。



「英語DEあそぼう」で留学生と交流した佐々木 絃(いづる)さん (河辺小3年)

## 英会話をエンジョイ

アメリカから国際教養大学に来ている留学生のお兄ちゃん、お姉ちゃんと英語で歌ったりインタビューしたりしたよ。初めて英語を話したけどとっても面白かったな。もっと英語を勉強したくなっちゃった!



## 社会性も身に付きます

子育てで交流ひろばには、週1回くらい遊びに来ています。恭禎(ゆきさだ)と同じ年齢くらいのお友だちが大勢いるので「順番に遊ぶんだよ」というような、家にいるときとは違うことを教えることができているですね。



雄和子育てで交流ひろばで遊んでいた鎌田美奈子さんと恭禎ちゃん(雄和芝野)



賭けない麻雀を楽しむ女性麻雀サークルに通っている草階タツエさん(将軍野)

## ぼけ防止に“ロン!”

夫の生前、一緒に麻雀を楽しんでいました。昨年入会して久しぶりに打ちましたが、やはり面白いですね。麻雀は頭も手先も使うのでぼけ防止にもなりますよ。(問い合わせは大町の「麻雀ひまわり」へ。☎(883)0606)

## エリアなかいちに期待

7月21日にオープンする「にぎわい交流館」がどんな施設なのかパネルで紹介されているのを興味深く見ました。エリアなかいちの存在が、秋田駅前が以前の活気を取り戻すきっかけになればうれしいですね!



にぎわい交流館プレイベント「なかいち・冬まつり」に来た太田徹さん(中通)



秋田清掃登山連絡協議会の大山鶴子さん

## 郷土を美しく

春を迎えて私たちの清掃活動もスタートします。今年は活動を初めて30年、延べ8,000人のかたに参加していただき400トンのごみを片付けました。これからもふるさと秋田の自然を大切に、次世代へつなげましょう。

田市も企業ぐるみで取り組んだらと思います(グリーン大好きさん 62歳・外旭川)  
●今いちばん気になる問題は、ごみの有料化! ごみ袋の値段が高くなるので地球のためにも生活のためにもこれまで以上にごみを減らしていかなければ!と思います (まーちゃん 31歳・泉)  
●7月からいよいよ家庭ごみが有料化。市民一人ひとりが減量に努めなければと改めて考えさせられます。雄物川などに捨てないようにと声を大にして思います(雄和の元気のH.Oさん 68歳・雄和)

## 係からひとこと

「春が待ち遠しい」。これほど思ったのは何年ぶりでしょうか。雪の積もった庭を雪かきしたり、凍結した道路を運転したりしながら思っていました。雪が溶け、土の見える地面や乾いた道路を踏みしめる喜びを味わえるのは雪国ならではですね。  
冬が長かった分、春になったらやってみたくことが、みなさんにもいろいろあると思います。本格的な春が来るまでもう少し。春を迎える準備を始めませんか。まずは車庫で冬眠していた自転車やオートバイを起こして走り出す準備をしたいと思えます(淳一)



## 頼もしい車両が消防団に仲間入り



消火用ポンプや救助器具なども搭載しています。

日本消防協会から消防団の活動に役立ててほしいと、消防団多機能型車両1台が秋田市消防団に寄贈されました。車両は秋田中央分団築山班に配備され、地域の安全安心を支えます。



秋田県消防協会長の中泉松之助さんが市長へ交付状を伝達